

韓国で口蹄疫発生！

韓国の牛農場（3戸）で、昨年4月の豚（A型）の発生以来約9か月ぶりに口蹄疫（O型）の発生が確認されました。ロシアでも1月に豚、牛でO型が続発しています。

春節（2月4日～10日）中、海外からの人・物の移動が盛んになっており、国内への侵入リスクが高まっています。

飼養者の皆様は、発生地への渡航は慎み、農場入場者の渡航歴を確認してください。また、飼養衛生管理基準の遵守、口蹄疫の特定症状※等の異常を認められた際の早期通報の徹底をお願いします。

韓国における口蹄疫の状況（2019年1月以降）



※特定症状とは：39℃以上の発熱を伴う泡沫性流涎、口腔・蹄・乳頭等の水疱やびらん、潰瘍など